

# 図書館だより ティーンズ版

令和5年秋号

京都市久世ふれあいセンター図書館  
(公財)京都市生涯学習振興財団



## 食欲の秋



秋は実りの季節。夏の日差しを浴びて、おいしく育った  
フルーツをふんだんに使った、甘くてとろけるような  
スイーツで、食欲の秋を楽しみましょう！

今回の「図書館からのおすすめ本」のテーマは、  
「スイーツ（お菓子）が出てくる小説」です。



くぜふれあいこちゃん

どちらのスイーツがお好みですか？

和菓子

洋菓子

選んだら、次のページへGO！

## 図書館からの おすすめ本

# 和菓子



◀ 『<sup>くりまるどう</sup>お待ちしてます 下町和菓子 栗丸堂』 全5巻  
<sup>にとり こういち</sup>似鳥 航一／著 KADOKAWA／メディアワークス文庫

東京・浅草、明治から続く老舗の和菓子屋「栗丸堂」。最近、店を継いだ四代目・栗田仁のもとに、20年前に食べた豆大福の味が忘れられないという客が訪れた。しかし、店の豆大福を一口ほおばったとたん、「これは別物です」と言われ、思い悩む日々。そんな仁が紹介された「和菓子のお嬢様」葵は、味の違いの理由だけでなく、さらに客の隠された意図までも見抜いてしまうのだった！

『<sup>さかき つかさ</sup>和菓子のアン』 坂木 司／著 光文社文庫 ▶

高校卒業後、家でダラダラ過ごす日々の梅本<sup>きょうこ</sup>杏子、通称アンちゃん。「このままじゃニートになっちゃう」と思い、デパ地下の和菓子店「みつ屋」でバイトを始めるが、和菓子について知らないことだらけ。バイト2日目、客から「季節のお菓子でおすすめは？」と聞かれ、返答に困っているアンを助けてくれたのがイケメン社員・立花。でも、お礼を言うアンに対する立花の態度はつれなく、イヤな感じ。どうなるアンのバイト生活？



# 洋菓子



◀ 『西洋菓子店 プティ・フル』 <sup>ちはや あかね</sup>千早 茜／著 文春文庫

下町の商店街にある、昔ながらの洋菓子店「プティ・フル」。じいちゃんが作る素朴でやさしい味の洋菓子が好きだった亜紀は、菓子職人の夢を抱いて、ホテルの製菓部に就職。フランス留学を経て、有名フランス菓子店で腕を磨き、独立して自分の店を持つとしていたが…。下町の洋菓子店を舞台にして紡がれる、甘く、ときにほろ苦さのある物語。

『シュガーアップル・フェアリーテイル 銀砂糖師と黒の妖精』

<sup>みかわ</sup>三川 みる／著 KADOKAWA／角川ビーンズ文庫 ▶

最高の砂糖菓子職人に与えられる称号「銀砂糖師」。数少ない銀砂糖師だった母の跡を継ぐため、アンは、外見はクールだが毒舌の戦士妖精シャルと一緒に、品評会が開かれる王都へ向けて旅を始める。さまざまな困難が立ちちはだかる、種族の違うアンとシャルの旅、そして二人の関係の行く末は？  
コミックやTVアニメ化もされている異世界ファンタジー・シリーズ。





作るのはいかが？



◀ 『中学生のためのスイーツの教科書  
13歳からのパティシエ修業』  
おかやま山陽高校製菓科／編 吉備人出版

パティシエになりたい夢を持つ人に向けて、プロのパティシエが、クレープ、マドレーヌ、ショートケーキ、ミルフィーユなど15のお菓子の作り方を丁寧に解説。大切なポイントを動画で確認できるQRコード付き！



ティーンズコーナーに入った新しい本

『ひとすじの光を辿れ』 白河 三兔／著 新潮文庫 nex ▶

「ゲートボールを知らないと、人生損します」

清楚な美貌と裏腹に、熱血スポ根高校生の沙都美。その彼女が情熱を注いでいるのが「ゲートボール」。しかし周囲の視線は冷たく、その熱意は空回り気味。そんなある日、電車の中でゲートボールの用具を重そうに抱えた沙都美を見かけた僕は、なかば強引に地元の老人クラブとの試合に出場させられてしまう。年寄りのスポーツと侮っていた僕は、緻密な戦略がぶつかり合うゲートボールに魅了され…。こうして沙都美、副部長の璃子と僕の三人の、ゲートボール中心の高校生活が始まった。



そのほかにも

- ☆ 『嫌な気持ちになったら、どうする？』 中村 英代／著 筑摩書房
- ☆ 『「女の子だから」のない世界へ おしえてジェンダー！』  
プラン・インターナショナル・ジャパン／編 合同出版
- ☆ 『私の職場はサバンナです！』 太田 ゆか／著 河出書房新社
- ☆ 『今日、きみと息をする。』 武田 綾乃／著 宝島社
- ☆ 『世界の終わりのためのミステリ』 逸木 裕／著 爽々／画 星海社
- ☆ 『怪盗ファンタジスタ 黄金の翼は、もがれない』  
秋木 真／作 丹地 陽子／絵 KADOKAWA
- ☆ 『サエズリ図書館のワルツさん1・2』 紅玉 いづき／著 東京創元社

などなど、新しい本がたくさん入っています！

## 京都市久世ふれあいセンター図書館



### ■開館時間

平日（木曜除く）・土曜・日曜・祝日：午前9時30分～午後5時

木曜：午前11時30分～午後7時（祝日除く）

※児童だけの利用は午後5時まで

### ■休館日

毎週火曜日（火曜日が祝日の場合はその翌平日）、年末年始

住所：〒601-8203 京都市南区久世築山町328 久世ふれあいセンター1階

電話：075-931-0035 FAX：075-931-0026



久世ふれあいセンター図書館  
←ホームページはこちら



ホームページと  
電子書籍サービスも  
チェックしてね！



パスワードの登録はお済みですか？

図書館カードをお持ちの方は、パスワードを登録していれば、ご自宅のパソコンやスマートフォンからも予約や延長ができたり、電子書籍も利用していただくことができます。詳しくは、図書館のカウンターにて職員にお尋ねください。